

き工場閉鎖の形態をとる事をしない。けれども資本家は他産業よりも巧妙に、或ひは積極的により一層恐慌の全負擔を労働者に轉嫁してゐる。一昨年暮から昨年今年にかけて、減首、賃銀値下げ、労働強化の嵐は交通全線に亘つて荒れ狂つてゐる。

東京市電に於いては一昨年末から今年に至るまで減首、賃銀諸手當の削減廢止、昇給停止にと數回に亘つて苛酷なる搾取を施行した。この事は獨り東京市電のみでなく、大阪、神戸、名古屋、横濱等に於いて等しく見らる事實であり、特に郊外電車、地方小都市の電車の如く労働者の組織力が弱小なる所に於いてはこの搾取は極端なるものがある。賃銀については今正確なる數字を表はし得ないが、昭和三年に比して恐らく二割以上の實質的低下を來してゐるであらふ。減首は他産業に於ける如く一時に大量減首を行はずと雖も、停年制、老朽淘汰に名を籍り、或ひは減薪の方法等によつて勢なからぬ労働者を蝕首してゐる。今年の形大なる赤字は國鐵、各都市電氣局を初め、各郊外電車等に於いて豫算編成期に直而して豫算編成を極度に困難ならしめてゐる。東京市電に於ける四百萬圓の赤字は全收入の一割五分にあたり、労働者に支拂ふ給料の三割五分から四割に當つてゐるのだ。かくて國鐵を初め交通資本家は豫算編成に際して大規模なる労働者の減首と本給の引下げを斷行すべく準備と計畫を進めてゐるのだ。

(三)

斯る資本の攻撃に對して我々は如何に戦つたか。労働者の自然發生的憤激は全國各地に於いて爆發した。東京市電に於ける數度の奮起を初め、横濱、大阪、神戸、京都の各市電、廣島、京津、嵐山、城東、京成等の郊外及び地方小都市の交通労働者の奮起、國鐵に於ける減給反對闘争、その他大阪に於けるバス、タクシー等の自動車従業員の頻々たる闘争等、到る處に闘争の波が高まつた。

その闘争は何れも深刻激烈を極め、資本家はx、在郷軍人團、青年團、消防隊その他の反動團體を動員して我々の闘争を壓殺してゐる。

我々は死物狂ひで闘つた。だがその闘争は概ね自然發生的闘争の域を脱してゐなかつた。争議の組織的計畫的方面、及び産業線に沿ふ統一的闘争の方針が甚だしく缺陥してゐた。多くの争議は退却を除くなくされた。

然し乍ら我々はこの幾度もの苦闘の中から何物にも代え難き貴重なる收穫を得た。即ち交通労働者大衆はこの惡戰苦闘の尊き經驗の中から、全國交通労働者の統一的闘争のみが我々を勝利に導くものである事を痛切に知つたのだ。